「どうする? 本気の大人達!」パート1 "本気で社会変革を起こす可能性"

未曾有の3. 11以降、社会に変革を起こそうという運動は盛り上がっている。しかし、複雑な日本の社会システムは変わる気配が見えず、政府も姿勢を変えていない。これまで見逃されてきた様々な日本の問題が3. 11を経て顕在化したのに変わらないという危機的状況である。社会変革を起こすために戦略的に何をするべきか? をこの「社会における望ましい意思決定はいかにして可能か?」と読み替えて議論の材料としたい。

民主主義の制度疲労が指摘されて久しい。ユーロで話題となったギリシャ総選挙も、未来の世代のための財政健全化より現世代の欲求が勝った結果ともいえるのではないか? 比較的健全に民主主義が機能しているスウェーデンのような国もあるが、例外と言っていい。

さまざまな試みがなされている、デンマークのコンセンサス会議のような民主主義を補完 する装置の活用、イタリアのように政治家によるリーダーシップを半ばあきらめた(言い 過ぎか?)テクノクラートによる問題解決への模索、などである。

翻って日本は制度疲労の症状が激しく、判断できない政治になっている。しかし、大阪で進んでいる劇場型政治手法に任せるにはあまりに危険である。これまでの日本・海外の取り組みを概観したうえで、今後、未来の日本のためにどのように意思決定の仕組みを構築すべきか、また、できるかを考えたい。

取組例 (*は鏑木が直接参加)

- 1) 民主主義補完装置の採用 コンセンサス会議の実験的適用(*)、討論型世論調査(DP)
- 2)地方からの波 ローカルパーティ、たとえば生協から生まれたかながわネットワーク運動 虹と緑の500人リスト運動から緑の党へ(2012/7/28 結党) 山口県知事選は健闘した、この波を続けられるか?
- 3) ネットの活用 電子会議室による民意の政策反映(藤沢*など:地方分権の側面もあり) ネットで広がった首相官邸前集会と89000件のパブコメをどう読むか?

ちなみに、比較的うまくいっているスウェーデンには高福祉・高負担、強烈な競争とセーフネット、法案作成の一本化(各省庁に機能なし)と地方分権、NPOの充実等いくつかの要素があるが、「自分達が政府を作り、それを信頼している」という事象が最も大切なのではないかと思える。政治的意思決定の透明化も徹底している。

コンセンサス会議

課題に利害関係がないなるべく多様な15人程度の参加者を募集、課題についてプレゼンを受けたあと、参加者が「鍵となる質問」を出して、8-10人異なった立場の専門家がプレゼン、その後参加者のみで課題への対応を話し合い、広く公開する。日本では遺伝子組み換え食物等で実験したが大きく広がっていない。

・討論型世論調査 (Deliberative Poll)

無作為抽出による世論調査を行い、その回答者から参加者を数百人募り、公平な基礎資料を事前に提供。訓練されたモデレーターのもとで小グループの討議を行い、さらに専門家との質疑応答や討議を重ね、討議後に同じアンケートを実施し、討議過程前後でどのように参加者の意見が変化したかを分析し、熟議を経た「民意」を把握しようとするもの。2009年に神奈川県、2010年に藤沢市で実施、されている。2011年5月に慶應義塾大学DP研究センターが「年金をどうする~世代の選択」というテーマで全国規模のDPを行った。今回の「エネルギー・環境の選択肢」についてもDPが実施されており、その結果は興味深い。(原発ゼロは33%から47%に増加、官僚期待はずれ?

かながわネットワーク運動

5万人の会員を擁する生活クラブ生協が母体の政党。主婦を中心に2期持ち回りで議員をだし、議員報酬はすべて党に入れていた。年々パワーが落ちているように見える。優秀な専業主婦層が活躍するフィールドが増えたことや、生協も個配が多数派になったことなどがその理由かもしれない。(問題は運動をやっている人ではなく、民度??)

緑の党

地方議員中心で会員約 800 人の「みどりの未来」が、小さな組織から草の根の民主主義を重視しながら緑の党をつくろうとしている、大きなうねりになっていない。政策の検討もしているが主力NPOとの連携もそんなにはない。(やろうとはしているらしい)

• 藤沢電子会議室

市役所が参加する市役所エリアを設け、市民モデレータのもと議論して政策提案につなげる。そこそこの成果を残したがそろそろ賞味期限切れで、電子会議室の運営も市役所から民間に昨年委託された。横浜市でも開港150周年のとき電子会議室を開設したが、終了と同時に民間委託で広がりを作れていない。

原発に関して大きな流れになっている事象(官邸前デモ、89000件パブコメ、飯田哲 也氏健闘)については評価が定まっていないこともあり、この場で意見交換したい。